

# 程

五年 12  
画数 筆順 和 程 程  
オン テイ  
クン ほど

成り立ち



「心の中に思っていることを「外に表す」という意味の「呈」と、稲の形を表した「禾」とを組み合わせて作った字です。

「外に表された稲のすがた」、つまり、稲の「生長の度あい（ほど）」という意味を表した字です。今は「稲」にかんけいなく、「物事の進行の「ほど」」や、「物事の中身の「ほど」」の意味に使われます。【例】程度、課程、規程、道程、行程、日程。

使い方

▽わたしはピアノを習っています。でも、あまりうまくなりません。どの程度、練習したら、うまくなれるのかな、と思います。

▽おとうさんとぼくは、二人だけで旅行にでかけました。全部で三日の行程です。日程は、まず日光に一泊して、華厳の滝などを見てから、東京に向かい、東京タワーなどを見物して、東京に一泊して帰る、というものです。

熟語例

- ▽程度（ほどあい。量や値打ちなどのどあい）
- ▽課程（学校などで、勉強などを教える時のほどあい。何を、どれくらいの間に教えるか、というきまり）
- ▽規程（きまり。とくに、役所などで、手続きのやり方などについて決めたもの。「規程どおりに書かないと、窓口でうけつけてくれない」などというふうに、つかいます。）
- ▽道程（道のり。道のきまり）
- ▽行程（道のり）
- ▽日程（旅行や仕事などの毎日の予定）

# 適

五年 14  
画数 筆順 適 適 適  
オン テキ  
クン

成り立ち



「皇帝」の「帝」と「口」とで、「皇帝の命令」という意味を表した「適」と、「道を進む」意味を表した「通」とを組み合わせて作った字です。

「皇帝の命令で道を進む」という意味の字で、世の中を思いのままにできる皇帝の命令ですから、「目的通り進行する」ことを表した字です。「うまう行く」ことを表した字です。

使い方

▽ぼくは困った時は、いつもおとうさんの所に相談に行きます。すると、おとうさんは適切な忠告をしてくれます。ぼくはおとうさんを大変そんけいしています。▽わたしはおふろに入るのが好きです。適当な温度のおふろに入ると、とても快適です。

熟語例

- ▽適切（ちようどよく当てはまって、ふさわしいこと。）
- ▽適当（ちようどよいこと。また、いいかげん、という悪い意味にもつかわれます。「適当な服がなかったから、買いませんでした」などというふうにつかえば、前の方の意味になります。）
- ▽快適（きもちがよく、ぐあいがよいこと。）
- ▽適正（適当で正しいこと。「適正な判断を下さなければならぬ」などというふうに、つかいます。）
- ▽適合（適当で、よく合うこと。「適合する血液でない」と、輸血したばあい、危険な状態になる」などというふうにつかいます。）